

北陸ファシリティ・技術人材ネットワーク 概要

ネットワーク名	北陸ファシリティ・技術人材ネットワーク
設立年	2020年9月
地域	石川県・福井県・富山県
目的	金沢大学をハブ校として北陸地域の大学・公設試等を結ぶネットワークを構築し、各機関の共用設備と技術職員の公開と共有、技術職員間での機関を越えた技術伝承、共用設備利用促進による収益化に取り組む。
主な活動内容	共用設備の利用促進、技術人材の交流、ポータルサイトにおける情報公開、各機関の紹介。
強み	北陸3県にまたがるネットワーク。北陸新幹線の敦賀延伸で、短時間でのアクセスが可能に。
成果	ファシリティデータベースと技術人材データベースの公開、設備共同利用を中核に据えたりカレント教育プログラムの構築と実施等のスピノフ
課題	コアファシリティ構築支援事業期間以降の自走など

研究基盤EXPO2025
地域ネットワークの連携・発展による
研究基盤エコシステムの構築
Jan. 28, 2025

北陸ファシリティ・技術人材ネットワーク

活動紹介と地域ネットワーク連携への期待

<ネットワーク参画機関>

富山大学、福井大学、北陸先端科学技術大学院大学
金沢医科大学、石川県警察科学捜査研究所、
石川県立大学、富山県立大学、福井県立大学、
石川県工業試験場、福井県工業技術センター、
富山県産業技術開発開発センター
製品評価技術基盤機構
中小機構、NEXCO中日本名古屋



金沢大学
研究基盤統括本部
先端科学・社会共創推進機構
長井 圭治

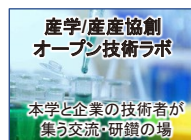
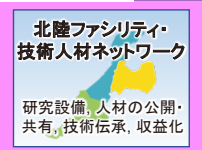
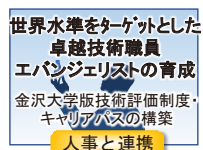
コアファシリティ構築支援プログラムの中で戦略的に連携

3

7つの取り組みの中の一つに位置付け、
事業活動の紹介と横連携を目指した。

特色のある7つの取組

和田 隆志 学長
(R4.4から)



コアファシリティ構築のGood practiceとして実施。ノウハウを地域から全国へ共有

<https://skrs.adm.kanazawa-u.ac.jp/network>

北陸ファシリティ・技術人材ネットワーク

Language ログイン お問い合わせ 共通トップ

北陸ファシリティ・技術人材ネットワーク

Hokuriku Facility / Technical Human Resources Network

ネットワーク参加機関内の共同利用設備や技術職員のデータベースを掲載しています
A database of the shared equipment and technical staff of institutions participating in the network.

トップ 北陸ファシリティデータベース 技術人材データベース システム概要 活動報告 研修会・イベント 参加機関・ネットワーク

お知らせ

2024/03/19 論文投稿等における謝辞記載のお願い

2025/01/24 【1/27開催】研究基盤EXPO2025 研究データ基盤構築とそのエコシステム化を考えるシンポジウム **NEW**

2025/01/23 【2/19開催】第4回 北陸地区学術データ基盤セミナー（兼「研究データ管理スタートアップ支援事業」報告会）のご案内 **NEW**

2025/01/23 （連携ネットワークより）【2/19開催】第17回 TECHゼミ 超長基線電波干渉計VERAによる国際共同研究と地域連携のご案内 **NEW**

2023/04/10 システム改修による変更点のお知らせ

2023/01/26 研究設備・機器の共用ポリシーを公開いたします

2022/03/28 利用料金改定のお知らせ

https://skrs.adm.kanazawa-u.ac.jp/portal

設備共同利用推進総合システム

Language ログイン お問い合わせ 共通トップ

研究基盤利用のワンストップ窓口

A one-stop portal for the use of research infrastructure

研究機器・設備の利用から技術相談、受託サービスまで多彩な研究支援を行います

A range of research support including the use of equipment and facilities, technical counseling and consignment services.

下から使用したいサービスを選択してください。

設備利用ユニット
Equipment utilization unit



金沢大学の共同利用可能な設備の
検索、予約、利用料金精算ができます
Search for and reserve Kanazawa
University shared equipment, and pay
usage fees.

受託サービス
Contract service



各分野のスペシャリストがあなたの研究
を支援します
Specialists in specific fields to support
your research.

**北陸ファシリティ・
技術人材ネットワーク**
Hokuriku Facility・Technical Human
Resources Network



ネットワーク参加機関内の共同利用設備や
技術職員のデータベースを掲載しています
A database of the shared equipment and
technical staff of institutions participating
in the network.

https://skrs.adm.kanazawa-u.ac.jp/network/facility/search

北陸ファシリティ・技術人材ネットワーク

Language ログイン お問い合わせ 共通トップ

トップ 北陸ファシリティデータベース 技術人材データベース システム概要 活動報告 研修会・イベント 参加機関・ネットワーク

北陸ファシリティデータベース 検索

検索

設備種別 MS (質量分析計)

設置機関 --

キーワード スペース区切りで設定検索が可能です

検索

該当：13件

管理ID	設備名	メーカー型式	設置機関	設備詳細	予約窓口
KU-50	ガスクロマトグラフ質量分析計 (GC-MS) [Webサイト]	島津製作所 GCMS-QP2010 Plus	金沢大学	溶液試料に含まれる化学種 (主に有機化合物またはガス) の質量分析ができる。測定濃度範囲は約0.1~1mmol程度。	金沢大学 研究基盤統括本部 [予約窓口Webサイト]
TY-27	誘導結合プラズマ質量分析法 [ICP-MS] [Webサイト]	アジレント・テクノロジーズ株式会社 Agilent 7700 Series ICP-MS	富山大学 機器分析施設	7700は、半導体業界における高純度原料などの超微量元素分析に対応できる。効率の良いサンプル導入システム、オプションガスライン、第2セルガス (氷素) ラインを標準搭載した 7700 は、既知のマトリクスや一貫性のあるマトリクスにおいて予想される干渉を除去する高いパフォーマンスを備えています。最高のクールプラズマ機能をも備えた 7700s は、高純度材料に含まれるイオン化しやすい元素	富山大学 機器分析施設 [予約窓口Webサイト]

2023年度開催

北陸ファシリティ・技術人材ネットワーク ワークショップ

北陸ファシリティ・技術人材ネットワーク ワークショップが8月28日月曜日に開催されました。北陸ファシリティネットワーク加盟機関からの参加のほか、基調講演「研究設備・機器の共同促進に向けたガイドラインの概要」を文部科学省研究環境課からいただき、会場は満員 (31名の参加者) となりました。オンラインでも10名の参加があり、これまでの活動に関する情報共有がなされました。その後のポスターセッションでは、質疑応答と今後の展開の可能性に関する議論がなされました。

プログラムは以下の通りです。

高村教授
LAST富山大学
小野准教授福井大学
西村助教NITE
吉田支所長文科省
研究環境課
林課長補佐金沢大学
長谷川教授

北陸ファシリティ・技術人材ネットワーク

Language ログイン お問い合わせ 共通トップ

トップ 北陸ファシリティデータベース 技術人材データベース システム概要 活動報告 研修会・イベント 参加機関・ネットワーク

技術人材データベース 検索

検索

技術分野・サービス種

【用語説明】

ICP-OES：誘導結合プラズマ発光分光分析 ICP-MS：誘導結合プラズマ質量分析 AAS：原子吸光分光 XRD：X線回折 VPO：V線回折装置 AAS：誘導結合プラズマ質量分析 ICP-MS：誘導結合プラズマ質量分析 AAS：原子吸光分光 XRD：X線回折

所属機関

石川県工業試験場

キーワード

スペース区切りで設定検索が可能です

検索

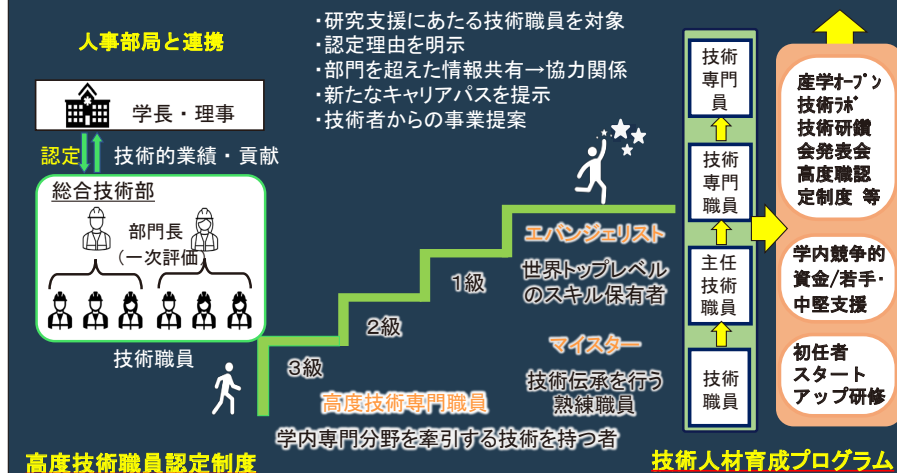
◀ 1 2 3 4 5 6 7 ▶

該当：61件

所属機関・職位・氏名	技術分野・サービス種	技術相談・技術講習可能な課題	お問い合わせ先
石川県工業試験場化学食品部 担当部長兼食品加工技術研究室員 道島 俊英 [Webサイト]	食料品・飲料・飼料 (機能性食品、魚肝油)	伝統発酵食品の成分分析、機能性評価およびこれらの食品を素材とした新規機能性食品の開発を行っています。	石川県工業試験場お問い合わせ窓口 [お問い合わせ先Webサイト]

人材育成プログラムや技術講習会の相互乗り入れ

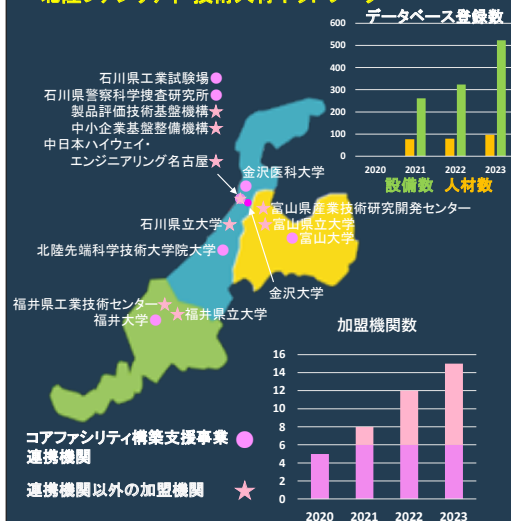
9



地域連携の土台の確立

10

北陸ファシリティ・技術人材ネットワーク



本事業の主な実績

ファシリティデータベース
技術者データベース
技術職員研修
ワークショップの開催
（コロナ禍明け 2023, 2024）
地域ネットワークサミット@琉球大学

活動により見えてきたお互いの役割

設備共同利用ネットワークから、

- ・国立大学 ⇒ お互いの強みを見る化して活かす
- ・公私立大学 ⇒ 主に基盤ユーザとして
- ・公設試 ⇒ 大学と相補的目的指向

他地域ネットワークから、

- ・他地域の Good Practice の横展開
- ・各地域共通の課題の抽出

地域ネットワークスピノフ1

11

金沢大学 リカレント教育講座

「大規模データ取得・管理・活用を進める技術人材」育成プログラム

HOME プログラムについて カリキュラム 企業等在職の方へ お知らせ 参加申込・お問い合わせ・修了生の声

北陸地区の最先端設備でデータを扱い
3ヶ月コースで今後必要とされる
「研究支援者・開発支援技術者」へ

学外の講師/共同利用設備

富山県立大学 大坂先生
質量分析計マッピング

石川県工業試験場 笹木先生
質量分析 匂い成分

産総研 大古先生

コファシリティによる社会人教育

一般の方が触れる機会のない研究設備を用いてデータを扱う。

地域ネットワークスピノフ2 北陸研究データ基盤コンソーシアム

12

中核機関群：司令塔機能を果たし、各拠点大学と連携し相談等に対応する

NII 理化学研究所 東京大学 名古屋大学 大阪大学

迅速な相談、密な連携
現状課題の共有

各地域におけるコミュニティ：核となる拠点大学が支援機関としてリード

● 全国に、拠点大学を作って中核機関が支援し、各拠点大学が地域の多様な大学・研究機関を支援

● 潜在需要が想定される大学もコミュニティを広げていく

2024年度開始予定：
・中国四国地区（広島大学）
・九州地区（九州大学）

2025年度開始予定：
・北海道地区（北海道大学）
・東北地区（東北大学）

2023年度活動（抜）
・コンソーシアム誌
・セミナー開催
・支援チームの派遣
・データポリシー
・セミナー講師
・学内アンケート

2023年度開始済：
・東海地区（名古屋大学）
・北陸地区（金沢大学）

セミナーの実施
Webサイトからの情報発信
会員限定の情報提供

<https://dri.w3.kanazawa-u.ac.jp/consortium/index.html>

北陸呼吸器内科
医療推進機構

金沢医科大学

北陸先端 石川県立大学
科学技術大学院大学

福井大学

金沢大学

● 東北大学
● 横浜国立大学
● 工学院大学

北陸研究データ基盤コンソーシアムは
北陸以外の方にも会員
になっていただけます。

お知らせ 第4回北陸地区学術データ基盤セミナー

13

AI活用、DX、オープンサイエンスなど、研究の現場が大きく変わりつつある一方で、大学の事務や研究支援の現場には大きな戸惑いも発生しています。

今回のセミナーでは、デジタル研究基盤の世界的な流れと最先端の姿や、国内の現状とその先に向けた課題について、この分野の第一人者をお迎えして講演していただきます。

また、金沢大学の取り組みと北陸地区への展開について報告いたします。

後半は現地での情報交換会を設けて、各大学の現状や課題を共有することにより、今後の取り組みに活かせればと考えています。

•申込： <https://ws.formzu.net/dist/S602190513/>

※事前申し込みが必要です

•日時 **令和7年2月19日（水）14時00分～17時30分**

•形式：ハイブリッド（対面＋オンライン開催）

•会場：金沢大学 [ナノ生命科学研究所](#) 4階大会議室（[フロアガイド](#)）
金沢大学 [角間キャンパス](#) 南地区（石川県金沢市角間町）

北陸研究データ基盤コンソーシアム は
北陸以外の方にも会員になっていただけます。

<https://dri.w3.kanazawa-u.ac.jp/consortium/index.html>